

ボランティア通信

令和7年7月18日 日吉小・中学校区地域学校協働本部発行

★「浦安の舞について」★

6月16日(月)に、農林業者トレーニングセンターで、小学3～6年生が「浦安の舞」についての学習を実施しました。ここ数年はコロナ禍で自粛していましたが、日吉神社宮司の思いが募り、地域の伝統行事である「浦安の舞」を復活させたそうです。初めに、「浦安の舞」を見たり聞いたりしたことのない児童たちのために、「浦安の舞」の歴史を説明していただき、長く継承されていることを学習しました。

次に、舞の時に使用する管楽器を実演していただき、児童たちも様々な楽器の演奏を試しました。その内の1つである「龍笛」と呼ばれる楽器は、音を出せるのに1か月かかるくらいの高度な技術を要するそうです。

その後は、踊り手の方に「扇の舞」と「鈴の舞」を舞っていただきました。全身の筋肉を使いながらゆったりとした動作で演舞されている踊り手を、児童たちはずっと見つめていました。演舞終了後は2グループに分かれて、「扇の舞」と「鈴の舞」を教えていただきました。

最後の感想発表では、「実際に、浦安の舞を舞ってみたいと思いました。」と発表した児童がいました。将来、この中から「浦安の舞」を舞う踊り手が現れることを期待しています。



★「昔話マイスター」★

6月27日(金)に、明星草庵で、小学1・2年生が郷土学「昔話マイスター」を実施しました。マイスターに、昔の日吉地区で起こった出来事などを、写真を交えながら話していただきました。現在の下鍵山の商店街で大火事が発生したことや、日吉地区の発展のために尽力した初代村長の井谷正命氏のことなどを教えていただきました。

その後は、日吉地区に伝わる民話の1つである「おまん姫」の紙芝居の読み聞かせをし、日吉小学校校歌の4番の歌詞に出てくる「高研山」とつながりがあることも分かりました。

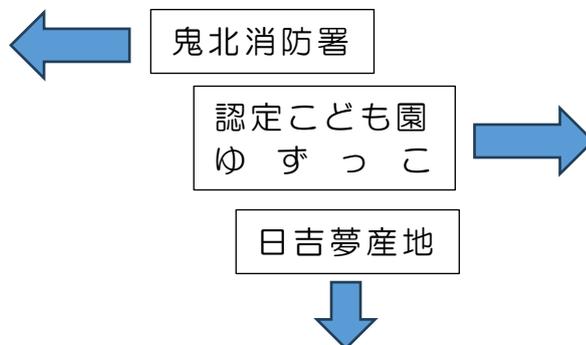
最後には、児童たちがマイスターに質問をし、マイスターの幼少時と現在の自分たちとの生活の違いに、大変驚いていました。地域の方から、日吉地区の歴史などを学んだ実りのある学習になりました。



★職場体験学習★

中学3年生が、6月30日(月)から7月4日(金)にかけて、職場体験学習を実施しました。この体験学習を通じて、働く上でのルールやマナーを学び、理解を深めたことと思います。生徒たちにとって、大変有意義な学習になりました。

各事業所の皆様、御多用のところ受け入れていただき、ありがとうございました!!



★空き瓶・空き缶回収のお知らせ★

8月24日(日)、小中合同PTAによる空き瓶・空き缶回収作業を行います。御家庭に不要なビール瓶、一升瓶、アルミ缶、スチール缶がありましたら、朝8時まで、道路沿いの目につくところにお出してください。
なお、荒天の場合は8月30日(土)に延期いたします。
 皆様の御協力をお願いいたします。